

特集 1

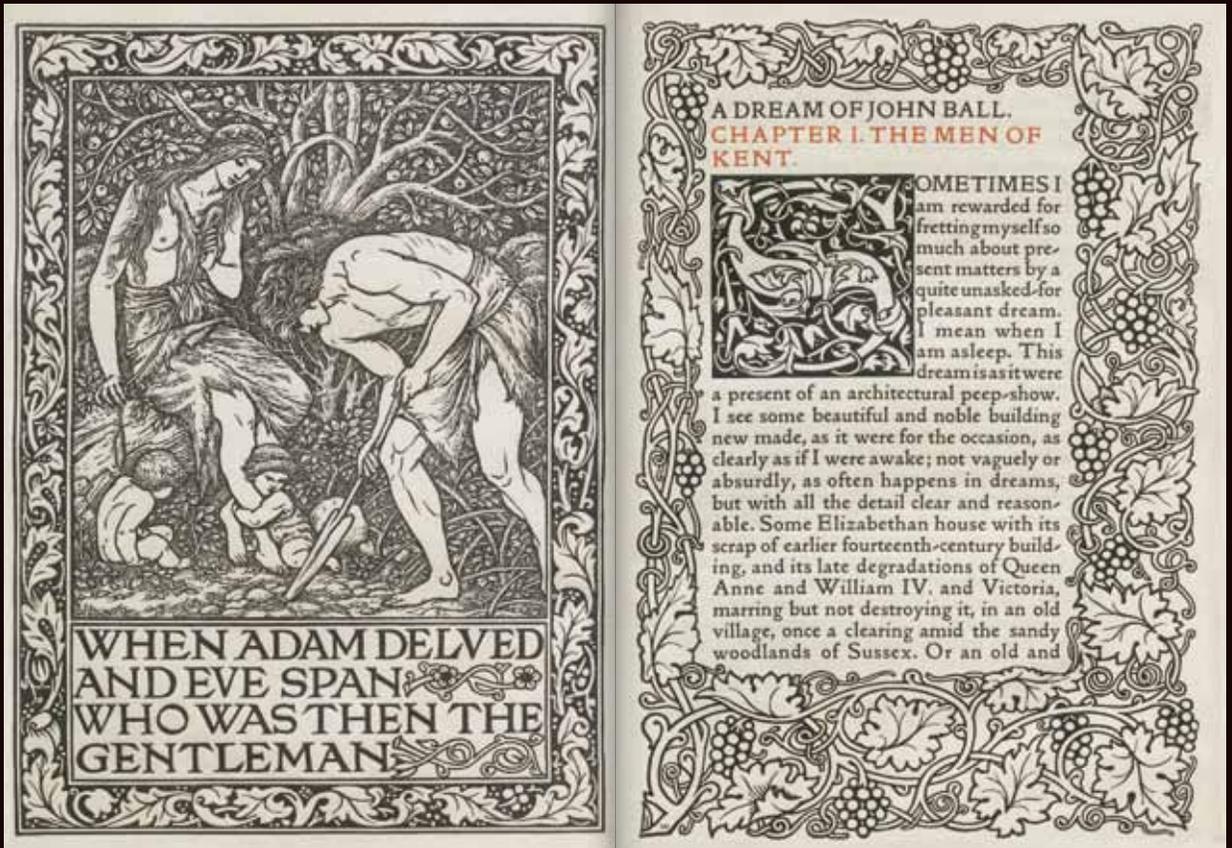
展示資料紹介 ～ウィリアム・モリスの美しい本～

ジョン・ボールの夢／王の教訓

特集 2

所蔵資料紹介 ～雅やかな古典の世界～

源氏御手かゝみ



CONTENTS

- 01- 図書館長就任のご挨拶
- 02- ラーネット記念図書館 グローバル・ラボ紹介
- 03- 展示資料紹介「ジョン・ボールの夢／王の教訓」
- 04- 展示のご案内
- 05- 図書館講習会紹介
- 07- WEB上で「本」を読んでみませんか？
- 09- 所蔵資料紹介「源氏御手かゝみ」
- 11- データから見る図書館の資料

図書館長就任のご挨拶

竹廣 良司 教授



今年4月に同志社大学図書館長に就任いたしました竹廣です。学生時代を本学で過ごしましたので、今出川、京田辺両校地の図書館にはたいへんお世話になりました。振り返ると、授業のない時間に図書館にこもり、授業でわからなかったことや、より深く知りたいことについて、関連する本を何冊も積み上げて読み比べを行ってみたり、自分の学問分野とは全く異なる分野の書架を眺め、何気なく手に取った書物から不意に新たな関心を抱くようになったりと、図書館での模索しながらの情報収集がさらなる知的好奇心をかき立ててくれたことを懐かしく思い出します。

今では、ほしい情報があればネットで検索、というのが当然のようになりましたが、ピンポイントの検索で得た「答えしき」検索結果をそのまま答として使うのではなく、それを手がかりにさらに図書館で探求を行えば、自分が本当に納得できる答を見つけることができることでしょう。

近年、大学ではグループで学びあえる場が重視されるようになりました。その一方で個人が知識を獲得し、深めることは、これまで以上に重要になってきていると考えられます。個々人の知識のインプットや整理が十分にできていれば、学びあいはさらに効果的なものになると期待されるからです。多様な学びの場として図書館を利用してください。

京田辺校地のラーネッド記念図書館は今年1月に改修工事を終え、アクティブラーニングとグローバル学修支援機能を備えた新たな知の拠点としてリニューアルオープンしました。ラーニング・コモンズ、グローバル・ラボ(右ページを参照)、セルフラーニングスペースと多様なスタイルの学びに対応した、統合的な学びの場となりました。

今出川図書館は蔵書が豊富で、貴重なコレクションが多いことが特徴ですが、建築から今年で45年が経とうとしています。「ALL DOSHISHA募金」でも「今出川校地新図書館建設」として募金をお願いしております通り、大学創立150周年を機に今出川校地でも図書館のリニューアルが計画されており、新しい図書館に向けた検討が進められています。

図書館は教育・研究を支えるためのさまざまな取り組みを行っており、こうした取り組みや、図書館の新たな動向について、図書館報『書籍館』を通じて定期的にお知らせしてまいります。ご一読いただき、皆さまの感想やご意見をぜひお寄せください。

一人でも多くの皆さんに図書館をご活用いただけることを期待して図書館長就任のご挨拶といたします。

図書館長 経済学部 竹廣 良司

2018年1月、京田辺校地のラーネッド記念図書館は、次代に向けた新たな「学びの拠点」を提供するためにリニューアルオープンしました。ここでは、語学学習や異文化理解をコンセプトとして2階南側に新設したエリア「グローバル・ラボ」についてご紹介します。

グローバル・ラボ

「語学学習に役立つ」「異文化理解を深める」「日本文化を学ぶ」の3つをコンセプトに、学びをサポートする資料を選びすぐり、配架しています。

※他の書架とは異なる特別な基準により選書しています。

pick up! 【洋文庫シリーズ】

グローバル・ラボでは、洋文庫のシリーズも配架しています。配架中のシリーズは、難解なテーマを分かりやすく解説する入門書シリーズ「Very Short Introductions」、著者の紹介とともに名著を取り上げたシリーズ「The Routledge Guides to the Great Books」、時事問題を掘り下げるコンパクトな概説書シリーズ「What Everyone Needs to Know」の3つです。多読用資料(ESL)では物足りない、名著や入門書を洋書で読みたい人にお勧めです。



多読用資料(ESL)

英語を母国語としない学習者向けのレベル別 Reading 教材です。多読を続けると必ず効果があることが調査・研究で証明されています。辞書がなくても読めるくらいのレベルから始めるとうまいとされています。



スピーキングブース

発音訓練ソフト「AmiVoice」を利用して、英語の発音やリスニングの練習ができます。英会話の練習にもご利用ください。

※利用(予約)申込みはメインカウンターで受け付けています。



pick up! 【AmiVoice CALL-pronunciationとは】

まるでマンツーマンの英会話指導のような環境を実現した、英語発音矯正ソフトです。発音の間違いを客観的・具体的に指摘してくれる「発音評定」、苦手な発音を集中練習できる「苦手発音練習」、日本人が苦手な発音を聞き分ける練習ができる「聞き分けリスニング練習」といった機能があります。

AVブース

CNN・BBC・CCTV大富といった海外ニュースチャンネルの視聴ができます。

※利用(予約)申込みはメインカウンターで受け付けています。



マルチメディアコーナー

図書館で所蔵している外国映画などのDVD、ビデオ、CD等マルチメディア資料の利用ができます。資料の貸出はできません。

※利用(予約)申込みはメインカウンターで受け付けています。



海外新聞閲覧端末

世界各国の新聞の最新版がオリジナル紙面のほか、ほぼオンタイムで閲覧できる海外新聞総合データベース「PressReader」を利用できます。



pick up! 【語学関連資料】

マルチメディアコーナーには、語学に関連する資料もたくさん配架しています。英語など授業で取り扱う言語はもちろん、少しマイナーな言語もあります。言語音声や字幕切替つきの映画のほか、語学参考書や語学検定試験用の資料まで多数取り揃えています。自身の興味や目的にあわせて、ぜひご利用ください。

展示資料紹介 ～ウィリアム・モリスの美しい本～

ジョン・ボールの夢／王の教訓



図書館報の表紙を飾った本作品は、今出川図書館の2018年度春学期展示資料の一つです。

19世紀後半にイギリスにおいて活躍したウィリアム・モリス(1834-1896)が、「理想の書物」を作るべく設立した私家版印刷工房ケルムスコット・プレスで出版された「ジョン・ボールの夢／王の教訓」(1892年)になります。

イギリス史上名高い1381年のワット・タイラーの農民の反乱を舞台に、人類の展望を描いた、モリスの美しい社会主義的歴史小説です(短編「王の教訓」を併録)。バーン・ジョーンズの挿絵を、W.H.フーバアが

木版彫刻にしました。

挿絵の下には、「WHEN ADAM DELVED AND EVE SPAN WHO WAS THEN THE GENTLEMAN(アダムが耕しイヴが紡いでいた時に上流紳士がいたろうか)」という作品内の文章が刻まれています。「GENTLEMAN」という言葉は、現在は「礼儀正しい人」を意味することもあります。19世紀におけるイギリスでは社会的地位と切り離せない概念でした。神が人間を創造した時には、階級制度はなかった一という社会主義的思想が表れており、芸術家・小説家・社会主義者といった、モリスの様々な側面が存分に堪能できる作品となっています。

ケルムスコット・プレスの本は、イギリスで出版された最も秀麗な本の一つとして有名です。モリスは、鮮明で読みやすく、かつデザイン性に優れた書物を目指し、職人性と芸術性の融合を迫りました。製作は手漉紙の作成に始まり、均整の取れた活字体を考案し、見開き単位の頁構成の中には、繊細で優美な本文の頭字や縁枠等が飾られました。

本学では、徳富文庫として今出川図書館貴重室に所蔵されています。徳富蘇峰(1863-1957)は同志社英学校に学んだ後に、「国民新聞」等を創刊し、多数の著作を発表して出版業界や政界に絶大な影響を及ぼしました。新島襄を敬慕しており、生涯にわたって本学に貢献しました。文庫としては、1947年に寄贈された蘇峰関係資料と、蘇峰の死後に遺贈された蘇峰の旧蔵書が中心となります。

今回ご紹介した資料を含む多数のケルムスコット・プレスは、蘇峰自身が文庫のために蔵書に加えるよう手配しており、「徳富蘇峰先生と同志社(同志社刊)」にて、1957年5月、当時の同志社校友会会長村田竹治郎に、寄贈の申し出をしたことが記録されています。蘇峰が死去したのは、1957年11月2日。その間、わずかに数ヶ月のことでした。晩年の蘇峰の本学に対する強い思いが込められたケルムスコット・プレスは、モリスの「理想の書物」を翻訳し、蘇峰と親交の深かった書誌学者庄司浅水の紹介により入手しており、徳富文庫を代表する資料となっています。

▷A DREAM OF JOHN BALL AND A KING'S LESSON / William Morris(Kelmscott Press)

 今出川図書館 蘇峰・貴重室 933.6||M9681 (禁帯出)

『ウィリアム・モリスの世界に触れてみよう』

貴重室の資料には一定の利用制限がありますが、開架閲覧室や書庫に行けば、多くのウィリアム・モリスに関する資料に触れることができます。「ケルムスコット・プレス図録」では、各作品の美しい挿絵が解説付きで掲載されており、「ウィリアム・モリスとアーツ&クラフツ」では、テキスタイルや壁紙等出版本以外のモリスの作品もカラーで掲載されています。是非手にとって、モリスが求めた美しい世界を覗いてください。



▷ケルムスコット・プレス図録 / 関川左木夫, コーリン・フランクリン著(雄松堂書店)

 今出川図書館 020.23||S2

▷ウィリアム・モリスとアーツ&クラフツ / 藤田治彦監修(梧桐書院)

 今出川図書館 750.2||F9302

 DOORS 同志社大学 学術情報検索システム
Digital Content Retrieval System
<https://doors.doshisha.ac.jp/>



ウィリアム・モリスの美しい本 — 世界の三大プライベート・プレス展 —

■期間：2018年4月2日(月)～8月5日(日)
※終了しております

■場所：今出川図書館 B1階 展示コーナー

大量生産による粗悪な製品が乱造された19世紀後半のイギリスで沸き起こったアーツ・アンド・クラフツ運動(美術工芸運動)。この運動に大きな影響を与えた「プライベート・プレス※」は、手作業によって多くの美しい書物を生み出しました。その中でも、ケルムスコット・プレス、ダブズ・プレス、アシェンデン・プレスは世界の三大プライベート・プレスと称されています。



本学では、この世界の三大プライベート・プレスが印刷した図書を所蔵しています。2010年秋には、本学徳富文庫所蔵のケルムスコット・プレスを中心として徳富文庫・徳富蘇峰の紹介もふまえた展示(「ウィリアム・モリスとケルムスコット・プレス」展)を開催しましたが、今回はケルムスコット・プレスを中心に、ダブズ・プレス、アシェンデン・プレスの資料も展示しました。各プレスの特徴や活字を直接ご覧いただくことで、製作者たちの想いに触れていただけたのではないのでしょうか。

※プライベート・プレスとは

私家版印刷所。商業印刷のように営利を目的とせず、小さな印刷工房をもち、自ら出版すべき本を選定、発行部数を限定し、使用する活字や用紙、手引き印刷機(ハンドプレス)による手刷りにこだわり、装丁・製本等も材料の選定と同様に入念におこなっていた。プライベート・プレスの設立は、近代的コマースリズムの特徴であり欠点でもある大量生産による粗悪な製品の乱造とは正反対の、小規模ではあるが手作業を主とした、中世的美意識のあらわれともいべき不朽の精選作品を生み出した。

【感想カード】

モリスが「美しい本を作る」ため、全てにこだわり抜いて本を作ったことに、感銘を受けました!

【感想カード】

装飾がある本を初めて見てびっくりしました!

【感想カード】

綺麗な装丁や活字を見るのができて楽しかった!

[明治150年記念特別企画] 新島襄のアーモスト大学時代 (1867年～1870年)

■期間：2018年9月24日(月・祝)～
2019年1月26日(土)

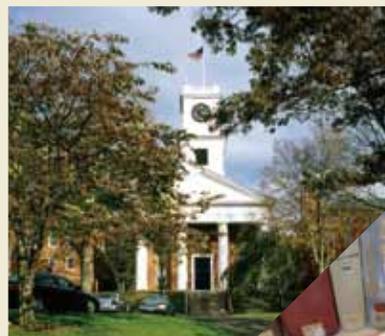
■場所：ラーネッド記念図書館 2階 展示室



展示のご案内

ラーネッド記念図書館では、1868(明治元)年から起算して「明治150年」を迎えた今年度、明治に改元された10月を迎える秋学期に、展示【「明治150年記念特別企画」新島襄のアーモスト大学時代(1867年～1870年)】を開催します。明治を迎え日本が大きく変わった1868年は新島襄がアーモスト大学に留学している時代でした。本展示は留学時代の資料などから新島を追慕すると同時に、海外での学びに目を向ける一助となることも願って開催します。

展示は2期に分けて開催し、第1期の9月24日(月)から11月24日(土)までは、新島の使用した「数学」関係の図書や「The American Tract Societyの終身会員証(レプリカ)」など、第2期の11月26日(月)から2019年1月26日(土)までは、「天文学・宇宙科学」「動物学」「医学」関係の図書や「アーモスト大学からの名誉学位贈呈の通知(レプリカ)」「新島の没後にアーモスト大学の同級生から送られた真情の書(レプリカ)」などを展示予定です。



図書館講習会

図書館を活用し、大学での学修に役立てられるよう、レベル・目的に合わせた講習会を多数企画しています。ぜひご活用ください。

図書館ホームページ[図書館講習会 e-learning]もご活用ください。講習会に関連した内容をWeb上で学べます。講習会に参加できなかったとき、内容を復習したいときなどに、自由に学ぶことができます。※Webシングルサインオンサービスからご利用ください。

★一部メニューは2018年度からモバイル端末にも対応しています。全メニューの対応は2019年度を予定しています。『HTML版はこちら』からアクセスしてください。



図書館講習会のレベル・ラインナップ



※内容は変更する可能性があります。

講習会の予定 [2018年度 秋学期]

●図書館講習会 初級・中級

- データベースで資料検索 (今出川)
- テーマ設定と書き方の基本 (今出川)
- 裏づけ情報の収集 (今出川)
- 自信をつける資料収集 (京田辺)
- テーマを探る実践アプローチ (京田辺)
- 裏付け情報へのアプローチ (京田辺)

●データベース講習会

- ProQuest Historical Newspapers: The New York Times (今出川)
- LexisNexis Academic (今出川)
- JDreamIII (京田辺)
- Scopus (京田辺・今出川) …など

●プロ講習会

- 企業情報、政策・統計情報の集め方
- プレゼンの基本
～自分の「考え」をしっかりと伝えるスキル～
- 大学生のための新聞の読み方
～メディアが伝えたいホンネを読み解く～
- 統計数字にダマされるな!
- 大学生と著作権
～正しいコピーのすすめ～

詳しくは、図書館ホームページ[講習会のお知らせ]をご確認ください。
順次、最新情報を掲載しています。その他、お申込みやお問い合わせは、
今出川図書館またはラーネード記念図書館のレファレンスカウンターまで。
<https://library.doshisha.ac.jp/guide/skillup/index.html>



▶ プロが教える! シリーズ (プロ講習会) ラインナップ — 2018年度 春学期実績 —

英語多読用資料を使った「効果的な語学学習」とは

語学力を上げたいなら、「多読」がおすすめ!
多読用資料(ESL)の選び方、継続していくコツを知って、
語学力のレベルアップに繋がしましょう!

講師: 稲垣 俊史 氏
(同志社大学 グローバル地域文化学部 教授)



教員が本音で語る“よい”レポート・論文執筆のコツ ～ テーマの選び方で中身も決まる! ～

レポートや論文課題、一体何から始めたらいいの?
あなたの論文をより「光らせる」コツを、多くの学生の
レポート・論文を見てきたプロの視点でお教えします!

講師: 野末 俊比古 氏
(青山学院大学 教育人間科学部 教授)



レポート・卒業論文作成に必須! 引用・参考文献の「正しい」書き方

レポートや論文作成で重要な「引用」や「参考文献」。
あなたは、ルールなどを意識しないで、曖昧に書いていませんか?
「正しい」書き方を学んで、レポートや論文作成のスキルを高めましょう!

講師: 藤田 節子 氏
(元・川村学園女子大学 教育学部 教授)



TV番組リサーチャーが教える! プロフェッショナルの「情報術」

TV番組「ガッテン!」や「行列のできる法律相談所」などを手がけた
情報のプロから、今日から使える情報収集テクニックが学べます。
情報過多の今、情報収集力で差をつけるチャンス!

講師: 喜多 あおい 氏
(株式会社ズノー 知的生産計画室 チーフリサーチャー)



大学の学び入門 ～ 論理的な思考力を鍛えよう ～

高校までの「勉強」と大学での「学び」の違いって何?
大学で必要とされる論理的思考とは何か、そしてレポートにどうまとめるか、
プロがズバリ教えます!

講師: 井下 千以子 氏
(桜美林大学 リベラルアーツ学群 教授)



WEB上で「本」を読んでみませんか？

図書館といえば、書架に冊子が並んでいる風景を想像されるかもしれませんが、最近では、冊子を電子化してWEB上で読めるようにした『電子書籍』のコンテンツが増えています。

電子書籍なら…

いつでも

図書館の閉館時間でも、24時間いつでも読むことができます。およそ、和書1,300冊・洋書4,700冊を提供しています。

どこでも

本を持ち歩かなくても、パソコンやスマートフォンからアクセスできます。

- ・本学のネットワークにアクセスして利用してください。(VPN接続※をすれば、自宅など学外からもアクセス可能)
- ・出版社の許可する範囲でダウンロードもできます。貸出できない参考図書も、館外で閲覧できます。『化学工学ハンドブック』『世界宗教百科事典』など



※VPN接続の方法
「情報教育環境ナビゲーション」の「VPN接続」を参照。
<https://it.doshisha.ac.jp/service/vpn.html>

待たなくても

貸出中冊子の返却を待たなくても利用できます。

仮に、他の人が電子書籍を閲覧中の場合も、その人がログアウトすれば、すぐ次の人が閲覧できます。

貸出回数上位の冊子も電子書籍で読めます。

『社会福祉政策(第3版)』

『材料力学考え方解き方(第3版)』など



本文検索も

本文を検索することで、スムーズに読みたいページを発見できます。

例えば『國史大系』の本文を検索すると、調べている人物・事柄がどの史料のどの箇所に記載されているか、冊子をめくらなくてもすぐにピックアップできます。

音声も

語学関係の辞典では、一部の単語で音声を聞くことができます。

例えば『ランダムハウス英和大辞典』や『西和中辞典』などで、正しい発音を確認できます。



シラバス掲載資料も

シラバスに掲載されている参考文献も含まれています。

『21世紀の資本』や『プログラミングのための確率統計』など



語学学習資料も

レベル別の多読用資料(ESL)を英語学習のステップアップに活用できます。

“Macmillan Readers”シリーズはレベル1～6に分かれています。

“Princess Diana”や“Romeo and Juliet”など、

自分のレベル・興味にあったものからはじめてみませんか？



●電子書籍を読むには

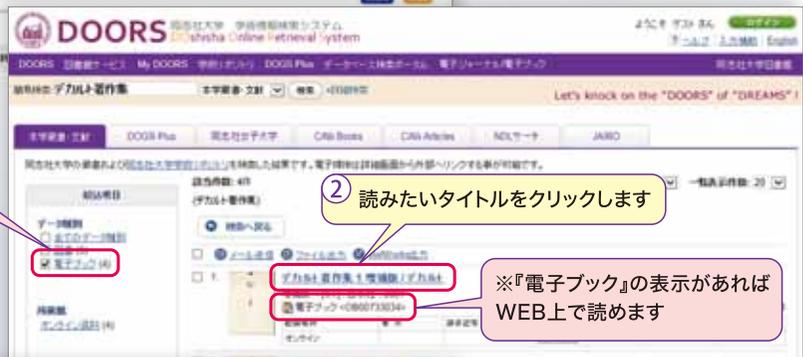
資料探しの基本ツール 
DOORSから
 電子書籍も検索できます
<https://doors.doshisha.ac.jp/>



DOORSの画面

1 DOORSの『本学蔵書・文献』タブにおいて、タイトルやキーワードで検索します

※『電子ブック』を選択すると、電子書籍のみに絞り込むこともできます



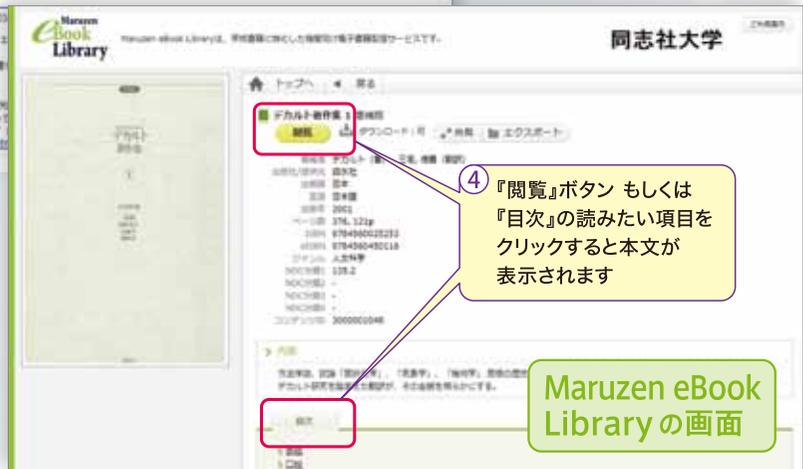
2 読みたいタイトルをクリックします

※『電子ブック』の表示があればWEB上で読めます



3 本文を読むには、『コンテンツへのリンク』の『図書』をクリックします

※サイト上の閲覧で文字が読みにくい場合は、ダウンロードしてください。サイト上の閲覧ではスムーズな動作を優先させるため、軽い画像としている場合があります。



4 『閲覧』ボタン もしくは『目次』の読みたい項目をクリックすると本文が表示されます

Maruzen eBook Libraryの画面

はじめから電子資料だけをコンパクトに探したい方は、図書館ホームページの『電子ジャーナル・電子ブック』から検索することもできます。
<http://ck3cc4bu9u.search.serialssolutions.com/>



図書館ホームページの『データベース検索ポータル』⇒『電子テキストコレクション』から、電子書籍を収録しているデータベース(Maruzen eBook LibraryやEBSCOhost eBook Collectionなど)を選択して利用することもできます。
 データベースによっては、本文を横断検索できるものもあります。
https://library.doshisha.ac.jp/database/database_list/e_text.html





(図3) 第三十五帖(若菜下の巻) 競射の場面

元和・寛永年間(二六五～四四年)、没年は元禄・宝永年間(二六八八～二七二年)に集中している。本画帖は十七世紀半ばに成立したことになる。書風や書体は時代により異なり、本文の書風から見てもその頃と考えられる。

一方、絵は一人の手になると考えられる。人物の描き方などが全五十四帖を通して二貫しているからである。この当時、源氏物語絵をお家芸としたのは、朝廷や幕府に仕えた狩野家・土佐家・住吉家である。本作品の絵にはそれらの流派の特徴が見られるので、土佐派の手法を会得して住吉派や狩野派の影響も受けた絵師と推測される。しかしながら本作品には場面の設定や構図において、他の作品には見られない図が散見される。紙面の都合で二例だけ紹介すると、第三十五帖(若菜下の巻)、競射の場面である。

(図3)

弓を射る人は片肌を脱ぎ、背中の左半分も肌が見えているが、源氏物語絵において肌が露わな描き方は珍しい。これは『北野天神絵巻』を参考にしたのかもしれない。

菅原道真が二十六歳のとき、弓場で弓を射ると百発百中であったという場面、左腕と上半身の左半分近くは肌が見えている。

岩坪 健 文学部教授

研究分野／
源氏物語など平安文学の研究
著書／『源氏物語の享受:注釈・梗概・絵画・華道』(和泉書院)
『光源氏とティータイム』(新典社)など



このように選択された図はあまり類例のない珍しいものもあれば、中世以来の名場面もあり、いわば伝統を継承しつつ、新たに場面を開拓している。ゆえに伝統と革新が折衷した名品と言えよう。



(図1) 源氏物語画帖


同志社大学学術リポジトリ
 Doshisha University Academic Repository
<https://doors.doshisha.ac.jp/duar/repository/ir/>


配架場所	巻次	請求記号
今出川図書館 貴重図書室	[本体]	728.8 G9218 1
今出川図書館 貴重図書室	筆者目録	728.8 G9218 S

※同志社大学 学術リポジトリの貴重書コレクションでもご覧いただけます。貴重書コレクションには、その他の源氏物語資料も掲載しています。

～雅やかな古典の世界～

源氏御手かゝみ



(図2) 黒漆箱

本学に所蔵されている源氏物語の貴重書の中で、今回は「源氏御手かゝみ(げんじおんてかがみ)」を紹介する。「手鑑(てかがみ)」とは「手」が筆跡、「鑑」が手本を意味し、各時代の名家の筆跡を集めたものである。古人の色紙や短冊、手紙などを厚手の台紙に貼りこみ、折り本に仕立てたもので、安土・桃山時代頃から始まり、江戸時代には盛行して、公家や武家では嫁入り道具の一つとされた。

その体裁が源氏物語にも取り入れられ、本文(源氏物語の古文)を記した色紙と絵を描いた色紙を対にして貼る形式を源氏物語画帖(がじょう)と呼ぶ。本作品は典型的な画帖であり、今までその存在も知られていなかった新資料である。表紙は緑色地に梅花散らしの布で縦二七・八、横二四・六センチで、題名は書かれていない。(図1)

源氏物語五十四帖から物語本文を抜き書きした色紙を右に、それに対応する絵を左に配して貼られて、五十四枚ずつ揃っている。現代にまで伝わる過程で、何枚か抜けていることはよくあるので、このように完備しているだけでも貴重である。色紙の大きさは本文も絵も同じで、縦一七・四、横一六・〇センチのやや小形である。本文は紙ではなく

絹の布に記され、十二弁と十六弁の菊花模様で金色と青色に刷られている。絵は上質の和紙に淡く、しかしながら細部に至るまで緻密に描かれ、瀟洒な細密画である。全図に金色が帯状に引かれ、用いられた金も絵の具も上等である。また、色紙も台紙も周囲は金で縁取られ、さらに台紙には一面に金箔が散らされた豪華本である。それを布に包み黒漆箱に入れている。(図2)

本文は五十四人が一枚ずつ書き、誰がどの巻を手掛けたかを記した目録が添えられている。その包紙には「源氏御手かゝみ筆者目録」と墨書され、それにより本作品を「源氏御手かゝみ」と称する。本文の筆者は最も高位高官の者が第一帖(桐壺)を、次の者が第五十四帖(夢浮橋)を担当するのが通例である。そのため桐壺から始まって段々位が下がり、一番底辺に至ると今度は夢浮橋に向かって昇っていく、すなわち「U字型の官位序列」になる。ところが本画帖は、身分の順ではない。筆跡鑑定した人もそれに気づき、五十四枚の短冊に巻名をしたため、それを五十四人がくじ引きのように引いたのであると、目録の末尾に記している。目録に記された人々は全員男性で、皇族か公家である。その生没年を調べると、生年は

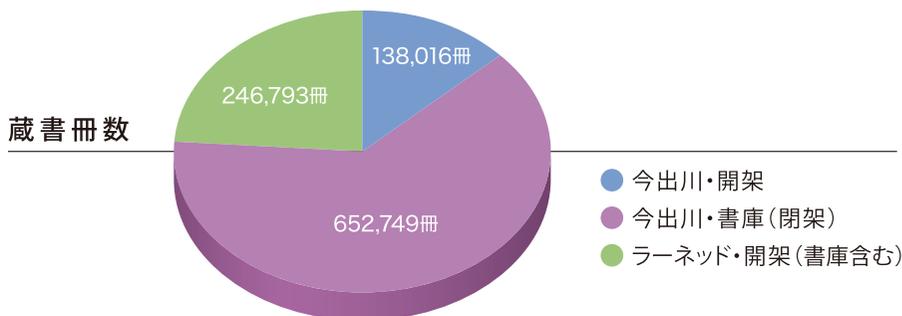
データから見る 図書館の資料

蔵書冊数と利用状況

本学では、両校地図書館合わせて100万冊以上もの図書を所蔵しています(今出川図書館、ラーネッド記念図書館、各学部研究室等を合計すると273万冊以上を所蔵)。

2017年度、今出川図書館には約58万人が入館しましたが、書庫(閉架)の利用者は29,887人で、入館者全体のわずか5%でした。書庫には65万冊の所蔵があり、メインカウンターで手続きすることで入庫できますので、是非ご利用ください。ラーネッド記念図書館の書庫は手続きなしで自由に入庫できますので、そちらも活用ください。

なお、他校地図書館で所蔵している資料の多くは取寄せることができますので、両校地図書館メインカウンターにてお申込みください。



様々な学術資料

本学図書館の資料は、図書や雑誌のみならず、CDやDVD等のAV資料や、電子ジャーナルや電子ブック、データベース等の電子資料も充実しています。

AV資料は、マルチメディア・ライブラリー(今出川)、マルチメディアコーナー(ラーネッド)で視聴することができます。電子資料は図書館ホームページから利用することができます。探していた資料が書架に見つからなかった時は、図書館ホームページを覗いてみてください。オンラインで出会える学術書や学術記事、多読用資料(ESL)が豊富に揃っています。

※電子資料の使い方は、本誌7頁・8頁に掲載しています。

資料の種類	今出川図書館	ラーネッド記念図書館
図書	790,765冊	246,793冊
新聞・雑誌	15,063タイトル	1,541タイトル
LD・DVD・BD	3,401タイトル	4,792タイトル
その他AV資料等	4,114タイトル	2,971タイトル
マイクロ資料	2,765タイトル	14タイトル
電子ジャーナル	40,962タイトル	
電子ブック	3,651タイトル	
オンラインデータベース	47種類	

※2018年3月31日現在

本冊子『^{しょじやくかん}書籍館』名前の由来

『書籍館』とは、図書館の旧称である。1872年に文部省が東京の湯島聖堂内に創設した図書館(現在の国立国会図書館の前身の一つ)の名であり、明治初期には、日本の複数の図書館が『書籍館』と称された。

同志社大学図書館の起源としては、1876年に校舎の1階に設けられた書籍縦覧室(図書室)が最初であり、その後1885年に初代図書館『書籍館』(現有終館)の定礎式が行われた。校祖新島は、教育方針の3要素の1つに“*Well selected library*”を挙げており、自身の蔵書も教員生徒等に公開して、教育に情熱を注いだ。この図書館報の名称『書籍館』は、図書館報の発行にあたり、新島がいた原点に戻って、同志社大学図書館を再考したいという思いから名付けたものである。



同志社大学 図書館報 vol.7
[書籍館] 2018年 10月1日 発行

編集・発行：同志社大学図書館

〒602-8580
京都市上京区今出川通烏丸東入
Tel:075-251-3960
Email:ji-gakjo@mail.doshisha.ac.jp
<https://library.doshisha.ac.jp/>

